

Web サイト及び SNS を活用した情報発信委託事業 募集要領

平成 29 年 1 月 10 日
一般財団法人瀬戸内市振興公社

一般財団法人瀬戸内市振興公社では、Web サイトや SNS を活用した情報発信等を通じて瀬戸内市における産業の振興を行うこととしていることから、Web 媒体の特性を活かし、情報の受け手を具体的に想定した上で、受け手を意識した企画、調査、取材、編集、発信が実施可能な事業者を募集します。

1. 事業概要

- (1) 業 務 名：Web サイト及び SNS を活用した情報発信業務委託事業
- (2) 業 務 内 容：業務仕様書のとおり
- (3) 契 約 期 間：契約締結日から平成 29 年 3 月 31 日まで
- (4) 委託上限額：2,000 千円（消費税及び地方消費税を含む。）

2. 参加資格

企画提案に参加する者は、次に掲げる要件をすべて満たしていること。

- (1) 提案事業を行うための企画、資金調達、管理運営等を確実に行うことができる者であること。
- (2) 岡山県内に本社又は事業所が所在する者であって、定款、規約、会則その他の定めにより、団体として運営上の規律が確立されていること。
- (3) 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立てをした者であっては更生計画の認可がなされていない者、会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく再生手続開始の申立てをした者にあっては再生計画の認可がなされていない者でないこと。
- (4) 政治的活動及び宗教的活動を主たる目的としていないこと。
- (5) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（昭和 23 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。）又は暴力団員等（瀬戸内市暴力団排除条例（平成 23 年瀬戸内市条例第 32 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団等をいう。）の統制下にある団体ではないこと。

3. 参加手続

応募書類の提出による。詳細は以下のとおり。

- (1) 提出期限：平成 29 年 1 月 24 日（火曜日）必着
- (2) 提出方法：郵送又は持参（平日の午前 9 時から午後 5 時まで）
- (3) 提出部数：正副 2 部
- (4) 問い合わせ先

〒701-4292 瀬戸内市邑久町尾張 300 番地 1
瀬戸内市産業建設部産業振興課

電話 0869-22-3934

(5) 提出先

〒701-4223 瀬戸内市邑久町豊原 537 番地 2

一般財団法人瀬戸内市振興公社

電話 0869-22-1344

4. 応募書類

(1) 提出書類

別紙「提出書類一覧」のとおり。

(2) 企画提案書の作成方法

業務仕様書のとおり。

なお、真に必要な場合を除き、個人の情報や、これらを類推できるような事項を記載しないこと。

(3) 提出された応募書類の取扱い

- ① 提出された企画提案書は、本プロポーザルにおける契約の相手方の候補者の選定以外の目的では使用しない。
- ② 提出のあった企画提案書は、選考を行う作業に必要な範囲において、複製を行うことがある。
- ③ 提出された応募書類は返却しない。
- ④ 企画提案書等の著作権は、提案者に帰属する。
- ⑤ 企画提案書等に含まれる著作権、特許権など日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した結果、生じた責任は提案者が負う。

5. 評価方法等

(1) 評価基準

別紙「評価基準」のとおり

(2) プレゼンテーション及びヒアリングの実施

企画提案書及び価格提案書について、プレゼンテーション及びヒアリングを実施する。

① 開催日時：平成 29 年 1 月下旬（予定）

② 開催場所：一般社団法人瀬戸内市振興公社 会議室

(3) 評価方法

企画提案書、価格提案書、プレゼンテーション及びヒアリングについて、評価基準に基づいて、外部有識者を含む選定審査員の意見（採点等）を聴取した上で評価する。

(4) 候補者の選定方法

- ① 失格者を除いた者の内、(3) の総合点が最も高い者を、契約の相手方の候補者として選定する。
- ② 最高点の者が複数の場合は、価格提案書の金額が最も安価な者を契約の相手方の候補者として選定する。なお、金額も同額の場合については、当該者は、当初提案の金額の範囲内で価格提案書を再作成し、

再提出された価格提案書の金額が最も安価な者を契約の相手方の候補者として選定する。

- ③ ①又は②に関わらず、総合点が60点未満の場合は、候補者として選定しない。

(5) その他

次に掲げる事項に該当する者は、失格とする。

- ① 提出した書類に虚偽の内容を記載した場合
- ② 本募集要領に示した企画提案書等の作成及び提出に関する条件に違反した場合
- ③ 価格提案書の金額が委託上限額を超える場合
- ④ 評価の公平性に影響を与える行為があった場合
- ⑤ 評価に係る外部有識者に対して、直接、間接を問わず故意に接触を求めた場合
- ⑥ その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合

6. 選定結果の通知・公表

候補者選定後、参加者全員に選定又は非選定の結果を通知する。

7. 契約手続

- (1) 契約交渉の相手方の候補者に選定された者と一般財団法人瀬戸内市振興公社の間で、委託内容、経費等について再度調整を行った上で協議が調った場合、委託契約を締結する。
- (2) 契約代金の支払いについては、精算払いとする。
- (3) 選定された候補者が、特別な事情等により契約を締結しない場合は、その理由を記載した辞退届を提出すること。なお、この場合、次順位者を候補者とする。

8. その他

- (1) 参加表明書の提出後に辞退する場合は、書面により届け出るものとする。
- (2) 企画提案書及び価格提案書については、1者につき1提案に限る。
- (3) 参加表明書を提出した後、企画提案書及び価格提案書の差替、訂正、再提出をすることはできない。ただし、一般財団法人瀬戸内市振興公社又は瀬戸内市から指示があった場合を除く。
- (4) 参加表明書を提出した後、一般財団法人瀬戸内市振興公社又は瀬戸内市が必要と認める場合は、追加書類の提出を求めることがある。
- (5) 提出書類の作成、提出、ヒアリング及びプレゼンテーション等に要する経費は、提案者の負担とする。